

技術研究会報告によせて

分子科学研究所 井口 洋夫

分子科学研究所の大きな目標である独創的研究の推進には、自ら考え、自らつくるために技術部門と研究部門ががっちり組んで初めて可能であると信じている。

幸い分子科学研究所に於ては、始めて技術課が発足でき、新しい意欲に燃えて、一步一步基礎研究所に於ける“技術”グループの基盤をつくりつつある。勿論、研究所が生まれてまだ一年にも足らずすべてこれからである。研究所としては広く知識を求め、交流し、とかく狭くなり勝ちな技術者同志の協力を資すると共に自分達自身の発展への刺戟のために技術研究会を持つことにしている。

その第一回を昭和51年2月26日、分子科学研究所で行った。その内容をまとめたのがこの小冊子である。

この研究会の息の長い継続と発展のために、何卒きびしい批判と暖かい援助をお願いする次第である。